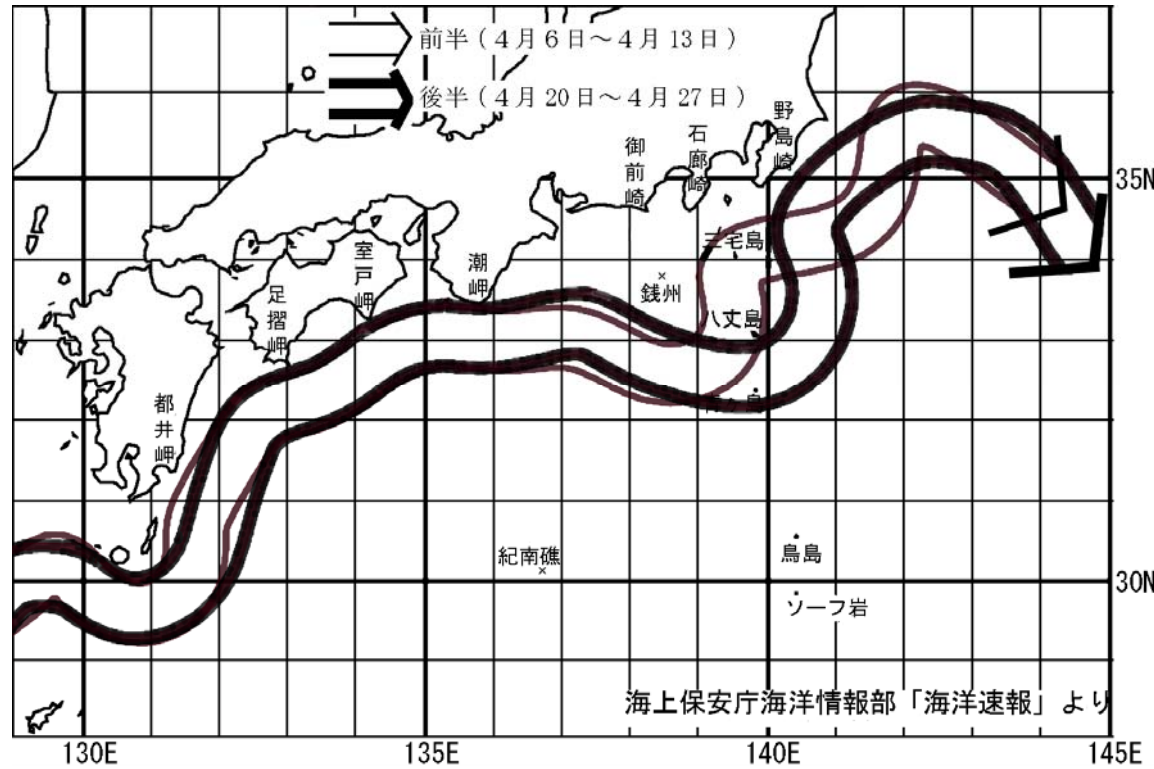


漁海況月報

平成22年 4月 1日

No. 4 ~4月30日

静岡県水産技術研究所
(電話 054-627-1815)
静岡県水産術研究所 伊豆分場
(電話 0558-22-0835)



【黒潮流路】

前半の黒潮は、九州から潮岬沖にかけて接岸傾向で流れ、その後遠州灘沖33°Nから南東に向かい、駿河湾沖で小蛇行し、伊豆諸島海域を北上、三宅島付近から東に向かい、房総半島沖をやや離岸して北東へ流れた。なお、小蛇行の東進は速く、蛇行北上位置は上旬には駿河湾沖、上旬後半から中旬には伊豆諸島海域の西にあり、一時期、34°N以北まで北上し伊豆半島に接近した。

後半には、九州から潮岬沖にかけては引き続き接岸傾向で流れ、前半の駿河湾沖の小蛇行は伊豆諸島海域へと東進した。黒潮は遠州灘沖を南東に向かい、八丈島のやや南を通り、伊豆諸島海域の東側を北上、房総半島沖を接岸傾向で北東へ流れた。

【県下沿岸域】

県下の定地水温は、相模湾では13~18℃台、駿河湾の東部では13~17℃台、西部では12~17℃台で経過した。平年に比べ、上旬はやや低め、中旬は平年並み、下旬は駿河湾側ではやや低め、相模湾側の下田、稲取では伊豆諸島北部からの暖水波及により高めで経過した。駿河湾東部の妻良(5m深)では4/2の15℃台から4/4の17℃台へと昇温傾向がみられた。

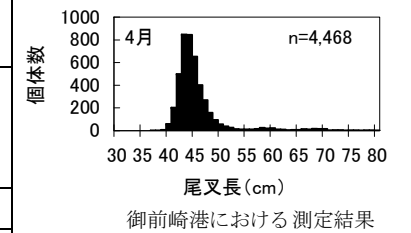
【竿釣近海カツオ】

4月の県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海カツオの水揚量は219トで前年同期の78%であった。魚価は468円/kgで、前年同期を下回った。

近海竿釣り船は、29°~34°N、136°~140°Eで小・極小(尾叉長43cmモード)カツオを主体に漁獲した。

竿釣りカツオ水揚量 (近海・沿岸、県内主要5港)

期間	水揚量 (ト)	水揚 隻数	水揚/隻 (ト)	平均単価 (円/kg)
22年 4月上旬	30	7	4.3	398
中旬	70	24	2.9	519
下旬	119	18	6.6	455
22年 4月計	219	49	4.5	468
21年 4月計	281	40	7.0	558
20年 4月計	299	43	7.0	486



定地水温の旬平均値(°C) (下段は偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津	地頭方
上旬	13.8	15.2	14.8	16.0	15.1	14.6	13.7
	-0.9	0.3	-0.2	-0.1	-1.1	-0.5	-0.6
中旬	15.0	16.5	15.9	16.7	16.4	16.5	15.4
	-0.2	1.1	0.4	0.3	-0.3	0.7	0.1
下旬	15.5	17.4	17.1	16.6	16.9	15.9	15.9
	-0.7	1.4	1.0	-0.5	-0.5	-0.7	-0.5
月	14.8	16.5	15.9	16.4	16.1	15.7	15.0
	-0.6	1.1	0.4	-0.1	-0.6	-0.2	-0.3

【定置網】

平成22年4月、伊豆半島東岸大型定置網8か統(伊豆山、古網、赤石、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚量は301トで、操業がなかった赤石を除く1漁場当たり水揚量43.0トは前年41.0ト(7漁場)の105%、平年値(昭和57~平成21年)51.1トの84%であった。

魚種別水揚量は、①カタクチイワシ155.8ト(A:前年同月比123%、B:平年同月比369%)②マアジ68.3ト(A:135%、B:45%)③スルメイカ39.5ト(A:557%、B:235%)④ブリ11.0ト(A:52%、B:82%)⑤サバッコ10.5ト(A:前年は0、B:1,014%)の順であった。

カタクチイワシは古網、北川中心に入網し、昭和57年以降で3番目に多く漁獲され、被鱗体長のモードは12.5cmであった。マアジは川奈、伊豆山を中心に入網し、尾叉長のモードは1歳魚と考えられる20cmにみられた。スルメイカは古網、北川中心に入網し、昭和57年以降で2番目に多く漁獲され、外套背長のモードは21cmと前月より小型となった。ブリのうちブリ銘柄は、北川、赤沢、川奈を中心に1,614本が入網し、尾叉長は概ね71~77cmにみられた。また、ワラサ銘柄は川奈中心に7.2ト入網し、尾叉長のモードは66cmにみられた。サバッコは古網中心に入網し、昭和57年以降で2番目に

多く漁獲され、伊東市場で測定された尾叉長のモードは10cmであった。

漁場別水揚量は、古網118トン（カタクチイワシ、スルメイカ、サバッコ中心）、川奈62トン（マアジ、カタクチイワシ、ワラサ中心）、北川50トン（カタクチイワシ、スルメイカ、マアジ、ブリ中心）の順であった。
***3月訂正:ブリ63.8t→35.4t**

【サバたもすくい棒受網】

小川港には、たもすくい・棒受網によってマサバ106トン（前年同月比68%）、ゴマサバ641トン（前年同月比88%）が水揚げされ、1隻あたり水揚量はマサバ3.1トン/隻（前年同月比76%）、ゴマサバ18.9トン/隻（前年同月比99%）であった。平均単価は、マサバが126円/kgで前2年同月に比べ軟調、ゴマサバは63円/kgで前年同月（56円）を上回ったが、前月（79円）を下回った。

たもすくいの漁場は上中旬に三本、下旬に大室出しに形成された。棒受網の漁場は月を通じ三本、三宅に形成された。マサバは前月よりやや小型となり、尾叉長33cmモードの3歳魚（2007年級群）が主体で、下旬には25～26cmモードの1歳魚（2009年級群）も混じった。ゴマサバは31cmモードの3歳魚（2007年級群）、28cm以下にモードを持つ1歳魚（2009年級群）が主体となった。また、棒受網では27～28cmモードのオアカムロも混獲された。

小川港 サバ類（たもすくい・棒受網）水揚量

期 間	水揚量(トン)		水揚 日数	水揚 隻数	水揚/隻(トン)		単価(円/kg)		漁 場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
22年4月上旬	22	19	1	2	10.8	9.4	63	52	三宅
中旬	72	322	6	15	4.8	21.5	129	52	三本,三宅
下旬	12	300	6	17	0.7	17.7	223	75	大室出し,三本,三宅
22年4月計	106	641	13	34	3.1	18.9	126	63	—
21年4月	156	727	12	38	4.1	19.1	169	56	利島,大室出し,三本
20年4月	210	737	15	35	6.0	21.1	315	83	利島,三本,三宅

*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

【サクラエビ船曳網】

平成22年春漁は、4月18日に初漁となり、全船による漁場探索が行われた。4月は4日間出漁し、水揚量は194トンと前年同月の7割であった。漁場は昨年と同じように例年の春漁で漁場となる湾奥ではなく、大井川～榛原沖と秋漁のような漁場となった。

水揚げされたサクラエビは、体長35mmにモードを持つ当歳エビと40mmにモードを持つ1歳エビの2群で構成され、当歳エビの平均体長は35.6mmと平年（過去10年平均：36.9mm）をやや下回った。

期 間	水揚量 (トン)	日数	1日1か統当り 平均(kg)	漁 場
平成22年4月 上旬	—	—	平均 —	—
中旬	114	2	平均 950	大井川～榛原沖
下旬	80	2	平均 667	大井川～榛原沖
平成22年4月 計	194	4	平均 808	大井川～榛原沖
平成21年4月 計	275	7	平均 655	田子～大井川沖
平成20年4月 計	672	11	平均 1,019	由比～富士川沖

【シラス船曳網】

1日1か統当りの水揚量は、駿河湾が105kg、遠州灘が143kgであった。主要6港平均の1日1か統当りの水揚量は122kgと前年同期(369kg)の33%、平年同期（過去5か年平均：355kg）の34%と前年同期、平年同期を大きく下回った。また、総水揚量も114.2トンで前年同期(622.1トン)の18%、平年同期（808.5トン）の14%と、前年同期、平年同期を大きく下回り、昭和60年以降の最低を記録した。平均単価は1,071円/kgと平年同期（705円/kg）を上回った。

シラス水揚量（主要6港）

漁 港	水揚量(トン)	延日数	延統数	平均漁獲量 (kg/統)	平均単価 (円/kg)
新 居	7.6	5	37	205	668
舞 阪	23.0	7	131	175	882
福 田	10.6	5	107	99	1,203
御前崎	17.9	13	137	131	1,172
吉 田	37.6	13	307	123	1,048
静 岡	17.5	11	220	79	1,358
平成22年4月計	114.2		939	122	1,071
平成21年4月計	622.1		1,688	369	604
平成20年4月計	1,140.9		2,390	477	590

【まき網】

小川港ではマイワシが268.8トンの水揚げで平年同期（21.4トン）の12.6倍であった。沼津港では、マイワシが485.9トンの水揚げで平年同期（68.9トン）の7.1倍であった。カタクチイワシの水揚げはなかった。静岡港では、マイワシが49kgの水揚げで平年同期（0.6トン）の8%であった。カタクチイワシの水揚げはなかった。伊東港ではマイワシが5kgの水揚げで、平年同期（22kg）の23%であった。

注）平年同期：過去5か年（2005～2009年）平均

【調査船の動向】

駿 河 丸

4月 5日	～	4月 6日	地先定線観測	(2日間)
4月 15日	～	4月 17日	カツオ魚群分布調査	(3日間)
4月 19日	～	4月 20日	湾内短期海況変動調査	(2日間)
4月 21日			公共用水域水質測定調査	(1日間)
4月 25日	～	4月 26日	サバ標識放流調査	(2日間)
4月 30日			シラス調査	(1日間)

静岡県水産技術研究所のホームページ

パソコンからは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。

人工衛星NOAAの海面水温分布画像と関東・東海海況速報を見ることができます。

